

平成29年度第1回仙北地域協議会会議録

平成29年5月10日

仙北地域協議会

平成29年度第1回仙北地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■委嘱状交付	2
■支所長あいさつ	2
■会長、副会長の選任	3
■会議録署名委員の指名	3
■報告	4
(1) 平成28年度地域枠予算採択事業について	4
■協議	4
(1) 地域枠予算について	4
(2) 地域振興計画の進捗状況について	10
(3) 大仙市地域公共交通活性化再生協議会委員の推薦について	10
■その他	11
■閉会	12
■署名	12

平成29年度 第1回仙北地域協議会 会議録

■日 時：平成29年5月10日（水） 午後6時

■会 場：大仙市史跡の里せんぼく「さくまろ館」 大研修室

■出席委員：16名

石田 常盤、大釜 滝浩、大河 奈々子、草 彌 美香
小須田 顕、後藤 孝子、小松 郁子、小柳 伸一
佐藤 あや子、佐藤 美佐子、佐藤 隆造、中村 健秀
原 隆新、藤原 稔、森元 通友、吉田 利雄

■欠席委員：1名

タベルスキ マイケル

■出席職員：14名

大河 洋子（仙北支所長）	藤嶋 勝広（市民サービス課長）
進藤 一好（農林建設課長）	高橋 明子（仙北公民館長）
高橋 明美（市民サービス課参事）	佐藤コトミ（農林建設課参事）
須田 康平（仙北公民館主査）	高山 知洋（地域活性化推進室副主幹）
草彌 友也（地域活性化推進室主査）	

■次 第：

- 1 開 会
 - 2 委嘱状交付
 - 3 支所長あいさつ
 - 4 会長、副会長の選任
 - 5 会議録署名委員の指名
 - 6 報 告
 - 7 協 議
 - 8 そ の 他
 - 9 閉 会
-

(午後 6時 開会)

○委嘱状の交付

(大河支所長より地域協議会委員へ委嘱状を交付)

○大河支所長（以下「支所長」と表記）

本日は、第1回目の仙北地域協議会にお集まりいただきまして誠にありがとうございます。ただいま委嘱状を交付させていただきましたが、委員の皆様には市民と行政による協働のまちづくりの核となって市民が主役のまちづくりを推進していただきますようお願い添えのほうをよろしく願いいたします。今日の仙北地域協議会では、2つの嬉しいニュースがあります。1つ目は吉田委員さんの黄綬褒章の受章でございます。そして、タベルスキ委員さん見えておりませんが、実は昨日、祝賀会のほうにもお招きいただいて行って参りましたが、ポルミート大仙工場が昨日竣工しております。これまでのご功勞に心より感謝申し上げますと共に今後のご活躍をご祈念申し上げたいと思います。去る4月15日には、各地域協議会に先立ちグランドパレス川端におきまして地域協議会の研修会が開催されました。仙北地域からは13名の皆様からご出席いただきまして研修のほうは勿論ですけれども交流会のほうも大変盛り上げていただきまして本当にありがとうございました。さて、本日の会場となっております「さくまる館」ですが、旧就業改善センター跡地に建設いたしまして、今年3月に完成いたしました。ご覧のとおりの木造平屋建てということで木のぬくもりが感じられる建物となっております。外観は払田の柵をイメージしまして、史跡の里せんぼくをアピールさせていただきました。そして、渡り廊下で庁舎と繋がっておりますので、さくまる館で会議をした後には庁舎のほうで用を足していただけるということで市民の方には利用し易い施設となっております。また、3つある会議室ですけれども、選挙の期日前投票所や税の申告会場などにも使う予定でございますし、災害時には避難所としても利用することとなっております。今は、庁舎の付帯施設という利用に留まっておりますけれども、これから市民の皆様から広く使っていただきたいと思っておりますので、準備をしているところでございます。次に4月に行なわれた真山公園の観桜会についてですけれども、これは仙北支所の地域の魅力再発見事業ということで多くの地元の皆様からご協力をいただきながら、平成28年度に14年ぶりに復活した観桜会でございます。今年は4月23日の日曜日にイベントを開催いたしましたけれども、桜はちょっと満開とはいえませんでした。地域の皆様の歌や踊りと中学生を交えた仙北米の大食い大会、そして地元の柵真会を初めとする各団体の出店などで盛り上げていただきました。夕方からは柵真会さん手作りの700個余りの竹灯籠で高梨神社までの参道を綺麗に照らしていただきました。また、市指定文化財の高梨神社も本殿のほうをライトアップいたしました。幻想的な世界に引き込まれる感じでありました。是非、委員の皆様にも一度ご覧いただきたいと思っております。そして、国際花火シンポジウムに参加された外国のお客様にも支所のほうでバスを出しまして真山のほうまで足を運んでいただくことができ

ました。外国の方からも仙北地域の伝統に触れていただきましたことも今後につながる良い機会になったのではないかなと思います。結びになりますけれども大仙市ではこれからも地域の活性化と市民が誇りを持って活躍できるまちづくりを皆様と共に進めてまいります。3年間、大変ご難儀をおかけしますけれども、よろしくご協力いただきますようお願い申し上げます。

○職員紹介

○事務局（地域活性化推進室）

選任方法について説明

○大釜滝浩委員

事務局案がありましたら提示していただきたいと思います。

○事務局（地域活性化推進室）

会長につきましては、吉田利雄様に、副会長につきましては、中村健秀様にお願いしたいと考えております。いかがでしょうか。

（拍手）

○吉田会長（以下「会長」と表記）

ただいま、選任されました吉田でございます。前回から引き続きの委員でございますが、これは、委員の皆様からのご協力と活発な意見がなければ会が進んでいきませんので、どうぞひとつ遠慮なく意見を述べていただいて会を進めていきたいと思っております。私もこのような人間でございますので至らないところだらけでございますので、ご理解いただいてご協力いただければ幸いです。よろしく願いいたします。

○中村副会長（以下「副会長」と表記）

私、今回から地域協議会のほうに参加させていただきまして、副会長ということで諸先輩方が沢山いらっしゃる中で務まるかどうか自信なかったんですけども、吉田会長の元でサポートはできませんけれども勉強をさせていただき気持ちで頑張りますのでよろしく願いいたします。

○会長

それでは、限られた時間の中での協議になるかと思いますが、ご協力よろしく願いします。議事に入る前に、会議録署名委員を指名させていただきたいと思っております。石田常盤委員と大釜滝浩委員に署名委員を務めていただくようお願いいたします。よろしく願いします。それでは、報告のほうをよろしく願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

平成28年度地域枠予算採択事業について
配布資料に基づき説明。

○会長

ありがとうございました。この書類につきましては委員の皆さんに事前に配布してございます。これについて質問等あれば承りたいと思いますが、よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○会長

ありがとうございます。それでは、議事に入らせていただきます。地域枠予算でございますが説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

・実施類型Ⅱ型

№. 1 「大仙市商工会女性部仙北支所環境美化事業」

事業目的：地域の玄関口として、多くの住民や車両が往来する国道13号線（戸地谷川前地区）に花卉を植栽し、地域の環境美化活動の推進及び地域活動の活性化を図るもの。

申請団体：大仙市商工会女性部仙北支所

申請額：80,691円（消耗品費、使用料及び賃借料）

○会長

はい。この件について皆さんからご質問、ご意見いただきたいと思いますがいかがでしょうか。説明にありましたが、バイパスのところの空き地で商工会女性部の方々が長年実施している事業でございます。

○後藤孝子委員

昨年に引き続いてのもので、ちょうど信号待ちのところで、綺麗に植えられていますので大変和みます。水遣りなんかは大変でしょうけれども続けてお願いしたいと思います。

○草薙美香委員

私もたまに通るので、花が植えられているのは犯罪防止効果もあると聞いたことがあるので、大変いいことだと思いますので是非やっていただきたいと思います。

○会長

今、お二人からは事業に対して好意的なご意見をいただいておりますが、その他にございませんか。なければ申請通りに承認させてもらってよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○会長

ありがとうございました。それではNo. 2の説明をお願いいたします。

○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

・実施類型Ⅱ型

No. 2「観光ボランティア支援事業」

事業目的：平成18年度と21年度に地域枠予算を活用してパンフレットを作成し、ガイドの際に使用していたが、今年度の配布に不足する状況となったことからパンフレットを増刷し、今後もガイドを通して観光客へ地域の情報を発信し、観光振興を図るもの。

申請団体：柵の案内人ほたるの会

申請額：61,560円（印刷製本費）

○会長

ただいま説明がございましたが、この件についてご意見をいただきたいと思います。

○小柳伸一委員

この地域の重要な観光資源のひとつですので大変いいことではないかと思います。

○小松郁子委員

大変よくまとめられたパンフレットですので是非活用していただきたいと思います。

○佐藤隆造委員

大変結構なことだと思います。色々な方が来ますのでこういったものがあればいいなと思いました。

○会長

それでは、この件につきましては意義なしとさせてもらってよろしいですか。

(「はい」の声あり)

○会長

ありがとうございます。それではN o. 2については承認させていただきたいと思えます。次にN o. 3ですが、これも継続のⅡ型となっておりますが事務局のほうから説明をお願いいたします。

○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

・実施類型Ⅱ型

N o. 3「家族や地域をつなぐお手伝い運動推進事業」

事業目的：家庭、地域、園、学校が連携し、家庭でのお手伝いや仕事を通して子どものより良い成長を支援することを目的に事業を行っており、今年度も継続して実施することで子ども達にとってお手伝いが日常化され、根付いていくことを目指すもの。

申請団体：仙北地区園・小・中学校連絡協議会

申請額：108,000円（印刷製本費）

○会長

ありがとうございます。これは、子育て教育の一環としての提案だと思います。

○大河奈々子委員

我が家でも最初はカレンダーにシールを貼ってお手伝いをしていたんですけども、段々貼らなくなったんですが、手伝いはこの運動のおかげで進んでやってくれているので今年からは大いに活用していきたいと思えます。

○副会長

子ども達が柵磨呂くんを身近に感じることもできると思えますし、中学校より小学校、小学校より幼稚園とか小さい子どものほうが喜ばれると思えますので大変良いと思えます。

○会長

皆さん前向きな意見でございます。これを家庭で大いに活用していきたいということでございましたがいかがでしょうか。よろしいですか。

（「はい」の声あり）

○会長

ありがとうございます。それでは承認させていただきます。次にN o. 4について説明をお願いします。

○藤嶋市民サービス課長（以下「市民サービス課長」と表記）

配布資料に基づき説明。

・実施類型Ⅰ型

№. 4「大型車両規制看板修繕」

事業目的：仙北52号線は大型車両の通行により振動と地盤沈下がみられ、平成22年度に地域枠予算を活用し、迂回依頼及び進入禁止看板を設置したが、今年4月13日の強風により、薬師地内の看板が破損したことから、交通量の多い道路であるため、修繕を早急に行い周知を図るもの。

申請団体：仙北支所市民サービス課

申請額：38,880円（修繕料）

○会長

はい。ありがとうございます。Ⅰ型の事業でございますが、前は川戸賀のほうを修理したんですが、今回は薬師側のほうが強風で破損したということで地域の安全を確保するためのものだと思います。

○藤原稔委員

これは市道ですか。

○市民サービス課長

市道です。

○藤原稔委員

市道で大型車両が通れないっていうのはちょっとがっかりだなと思うんですけど。

○市民サービス課長

元々の赤沼方面へ行く道路を圃場整備に伴って真っ直ぐに付替えしたところが特に地盤が弱くて沈下してきたという特殊な事情があって、平成22年当時に警察とも協議した結果、警察の正規な規制はできないという話になりまして、市からのお願いとしての進入禁止看板ということで対応したらどうかと警察からの指導もありまして、そういう形で現在まできています。

○藤原稔委員

実はこの道路の近辺に住んでいるんですけど、やはり道路幅もありますし、大型車両の通行をお願いすることもあるんですよ。中学校からカントリーに向かう道路も大型車両通行禁止なんですけど、於園と福嶋の間もそうなっていると大型車両が入ってこられない状況です。道路幅もあるのに勿体無いなと思って、今こういった話を聞いてもう少しエリア限定できないものかなと希望もあったんですけど。

○市民サービス課長

先程も話したとおり警察の完全な規制ということではなくてお願いする形なので、どうしてもそこを通行しなければならないケースも当然あると思うので、通らなければいけない場合まで規制するものではないです。しかし、頻繁に通行されると困るといった事情もあるのでご理解いただきたいと思います。

福嶋から赤沼へ抜ける新しい橋のところまでが地盤に関しては顕著なんですけど、やはり始点が薬師のところからになる訳ですので、市で交通規制ではないけれども遠慮くださいみたいな看板を設置したらどうかという警察の指導が平成22年にあったらしいです。

○会長

業務用でなく地域の人達の生活に対して必要のあるものについては、何ら規制はかかってないので活用してもらって構わないのだけど、一般的には通行を控えて欲しいっていうようなお願いの掲示板みたいなものでしょうか。破損した看板を現状復旧したいということですのでよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○会長

ありがとうございます。それではNo. 4の看板修理についてはこれで終わりたいと思います。次にNo. 5について説明願います。

○市民サービス課長

配布資料に基づき説明。

・実施類型I型

No. 5「首都圏仙北町ふるさと会応援事業」

事業目的：会員の高齢化や新規の入会も少なく、年々会員数は減少傾向にあるが、ふるさと会の半纏を作成し、活動の際に活用してもらい会員の一体感の向上と活動の活発化、更には仙北地域のPRを図るもの。

申請団体：仙北支所市民サービス課

申請額：288,360円（消耗品費）

○会長

ありがとうございます。イベント用の半纏を製作したいということのようでございますが、趣旨は皆さんご理解いただいたと思います。

○佐藤あや子委員

私もこの会に2、3年参加させてもらってとても楽しかったんですけども、是非作っていただければと思います。

○森元通友委員

今回、新たに座間市との交流もあるってことでしたので、変わる時にこういった新しい取組みをすることで皆さんのモチベーションも高まっていくと思いますので作っていただければと思います。

○会長

その他にご意見ございませんか。なければこの事業についてはご承認いただけますでしょうか。よろしいですか。

(「はい」の声あり)

○会長

ありがとうございます。それではN o. 6についてお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

・実施類型 I 型

N o. 6 「大仙市仙北地域PR事業」

事業目的：一昨年より継続している仙北地域版のカレンダーを製作し、地域内へ配布することで地域への愛着や誇りを持つ心を育み、地域外へも配布することで仙北地域のPRにつなげる。また、今後も継続して活用できるよう柵磨呂くんのクリーニングを行なうもの。

申請団体：仙北支所地域活性化推進室

申請額：683,640円（印刷製本費、手数料）

○会長

ありがとうございます。仙北地域のPR事業の説明をいただいた訳ですが皆さんからご意見を伺いたいと思います。

○小須田顕委員

仙北地域のふるさとの写真は是非見てみたいのでやっていただきたいなと思います。

○原隆新委員

昨年のカレンダーも柵磨呂くんが可愛くて、今回ドローンで撮影するというのでそれも是非お願いしたいなと思います。

○石田常盤委員

賛成です。

○会長

皆さんからご承認させていただいたとさせてもらってよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○会長

ありがとうございました。次に地域振興計画の進捗状況について説明願います。

○事務局（地域活性化推進室）

地域振興計画の進捗状況について
配布資料に基づき説明。

○支所長、市民サービス課長、進藤農林建設課長、高橋仙北公民館長

配布資料に基づき、関係項目について説明。

○会長

ありがとうございました。この件につきましては28年度分の報告ということで皆さんからご理解いただいたとしてよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○会長

はい。ありがとうございます。それでは、大仙市地域公共交通活性化再生協議会委員の推薦について説明願います。

○事務局（地域活性化推進室）

大仙市地域公共交通活性化再生協議会委員の推薦について
配布資料に基づき説明。

○会長

ただいま、新年度におきましては協議会委員の改選がございまして前任の伊藤まり子副会長さんが退任されたことで事務局案として副会長の中村さんからその任についていただきたいというお願いでありましたが、いかがでしょうか。本人も去ることながら皆さんから了解をいただかないと。よろしいですか。

(「はい」の声あり)

○会長

中村さんからもご了解いただいたということでよろしくお願いたします。これで議事については皆さんのご協力いただきながら一通り終わってございます。その他でございませうが、なにかございませうか。

○市民サービス課長

今日の地域枠予算の中で商工会女性部さんから申請がありましたが、昨年までは対面に大美会という国交省のOBの方々が地域枠予算を活用してやっておりましたが、今回やれないということで申請がないようです。もし、誰かその場所を使ってやっていただけるような方がいればと思つての情報提供でした。

○会長

川前の地域の方々からもご協力もらえれば、地域環境つてことで地域枠予算に申請してもらえれば。検討してみてください。

その他になければこの会を閉じてよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○会長

大変、長時間に渡りましてご協力いただきましてありがとうございました。今日の会を閉じたいと思います。ありがとうございます。

(午後 19時30分 閉会)

仙北地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。
祈念

会議録署名委員

石 田 常 盤

大 釜 滝 浩
